

ASEV Japan 年 表

- 1981年 9月 ASEV Japan 設立交渉開始
- 1981年 10月～ 交渉継続
- 1984年 3月
- 1984年 5月20日 設立準備委員会発足（山梨大）
- 6月17日 設立趣意書を日本人会員に送付
- 7月10日 シングルトン教授にASEV親学会との交渉を正式に依頼
- 8月1日 ASEVナリー会長にASEV Japan設立を正式に要請
- 8月24日 ASEV親学会理事会でASEV Japan設立とASEV Japan 定款を承認、横塚弘毅氏、親学会よりエグゼクティブ・ディレクター兼チャプター・リプレゼンタティブに指名される
- 11月23日 ASEV Japan設立総会（東京）：設立経過及びASEV Japan 定款了承
- 第1回総会（東京）：理事会規定、事務取扱内規を承認、ASEV Japan 事務局設置（事務局長：横塚弘毅エグゼクティブ・ディレクター）
- 横塚 勇氏、初代会長（1984-1986）に就任
- 1985年 4月3日 甲府セミナー開催（山梨大学）
- 5月1日 甲府セミナー開催（山梨大学）
- 7月 ASEV JAPAN NEWSLETTER No. 1 発行
- 1985年 11月23日 第1回年次大会・第2回総会開催（甲府）
- 1986年 6月19日～ ASEVアナハイム大会へ使節団派遣
- 6月30日
- 7月1日 大塚謙一氏、第2代会長（1986-1989）に就任
- 11月23日 第2回年次大会、第3回総会（東京）
- カリフォルニア大学シングルトン教授（元ASEV会長）来日、特別講演
- 1987年 10月5日 甲府セミナー開催（山梨大学）
- 11月25日 第3回年次大会、第4回総会（甲府）
- ASEV Japan定款の改定（3名のディレクターの新設）
- 1988年 2月2日 甲府セミナー開催（山梨大学）
- 上期 ASEV Japan 年次大会講演要旨、AJEV誌に掲載開始
- 7月9日 甲府セミナー開催（山梨大学）
- 11月25日 第4回年次大会、第5回総会（東京）
- ASEV元会長マルティーニ氏夫妻来日、特別講演
- 顧問規定の制定、顧問に横塚 勇元会長就任

- 1989年 7月1日 第3代会長に広保 正氏就任 (1989-1991)
11月10日 第5回年次大会、第6回年次大会 (甲府)
定款の改定 (ディレクターを5名に増員)
編集委員会設置、 ASEV JAPAN REPORTS 創刊
千葉大学事務所 (責任者: 松井弘之セクレタリー)
近畿大学編集事務所 (責任者: 米虫節夫ディレクター) 設置
- 1990年 6月12日 山形セミナー開催 (山形県上山市武田ワイナリー)
11月30日 第6回年次大会、第7回総会 (東京)
クリステンセンASEV会長来日、特別講演
横塚勇元会長、親学会終身名誉会員に就任
- 1991年 6月20日 ASEVシアトル大会に使節団派遣
~26日
7月1日 第4代会長に嶋谷幸雄氏就任 (1991-1993)
11月29日 第7回年次大会、第8回総会 (東京)
定款の改定 (副会長の新設)
- 1992年 7月14日 塩尻セミナー開催 (株) アルプス)
11月20日 第8回年次大会、第9回総会 (甲府)
理事会規程の改定 (特別理事の新設)
編集委員会規程と投稿規程の制定
ASEV JAPAN REPORTS に原著論文の受付開始
特別理事に大塚謙一、広保 正元会長就任
ASEVビクセンスタイン会長夫妻来日、特別講演
- 1993年 7月1日 第5代会長に秋山裕一氏就任 (1993-)
11月26日 第9回年次大会、第10回総会 (東京)
顧問に大塚謙一元会長就任
特別理事に嶋谷幸雄元会長就任
岡山大学内に論文審査委員会設置 (責任者: 岡本五郎理事)
- 1994年 8月1日 第10回年次大会 (北海道池田町)
アルダーソンASEV会長夫妻来日予定
11月18日 第11回総会、セミナー予定 (山梨大学)